



NEWS
無人航空機による災害応急対策業務等の協力に関する協定書調印式

災害時における無人航空機（ドローン）による災害応急対策業務等の協力に関する協定を6月30日に締結しました。

株式会社山崎建設、株式会社石丸建設、株式会社日本建設公社の3社と調印式を行い、武雄市文化会館庭園にて無人航空機（ドローン）のデモを行いました。ドローンの市内事業所との直接協定は、県内初となります。災害が発生した際、ドローンを利用した上空からの撮影（静止画、動画）で被害の状況・規模を速やかに把握し、それをもとに災害対応を迅速に行えることとなります。今後はこの協定により、さらに市民の安全・安心を確保できるように努めていきます。



NEWS
大切な記念日の思い出に

武雄市では、窓口に婚姻届・出生届を出された方への記念として、「専用台紙に届書を複写してプレゼントするサービス」を、7月7日から開始しました。

届書の写しをお持ちの方は少なく、大切な記念日として思い出に残るものをお渡しできないかと、市役所若手職員が企画したものです。

台紙は、数種類から選ぶことができ、申し出いただければその場でお渡しできます。思い出を形に。ぜひご利用ください。 ※時間外での届出は、ご本人で写しをとっていただき後日、開庁時間内に市民課窓口で対応します。



NEWS
人権擁護委員の皆さまと市長との意見交換会

7月4日、市の人権擁護委員の皆さまが市役所を訪問され、市長との意見交換会が行われました。

意見交換会では、2期（6年3ヶ月）を務められ6月30日付けで退任された古場勝憲さんへ法務大臣感謝状の伝達が行われ、7月1日付けで新たに就任された黒川和広さんの紹介がありました。

市長からは、ご尽力いただいた古場さんへ感謝の言葉が述べられ、子どもや高齢者の人権、人権教育などについて意見が交わされました。



NEWS
九州新幹線（西九州ルート）の武雄トンネル貫通式が行われました

7月12日、東川登町の武雄トンネル終点側坑口にて貫通式が行われました。

式典には、小松市長、地元の方や工事関係者など約150人が出席。

小松市長は、「工事に携わる皆さま、地元の方々に心より感謝いたします。武雄市としても、今回の新幹線を機に西九州のハブ都市、交通の要衝となるまちづくりを目指していきます」と挨拶をしました。

武雄町から東川登町へ繋がる武雄トンネルは、九州新幹線（西九州）の武雄市内のトンネルの中では、最長の1380m。平成26年11月から掘削を始め、2年8ヶ月で貫通しました。